

吹上地域包括支援センター 担当

日 時： 令和6年11月19日（火）午後1時30分～2時00分

会 場： 栃木市役所302会議室

事例数： 1 ケース

参加者数： 14 名

事例提供者 1 名、サービス提供事業者 2 名、助言者 7 名、
傍聴者 4 名

**術後の不安や膝の痛みなどから活動量が低下したことで
日常生活動作に支障がでている 84 歳女性**

〈目標〉1日:身の回りのことを自分で行き、転ばないで過ごす。

1年:娘の世話にならず、自分で身の回りのことができるようになる

利用サービス:通所型独自サービス(従前) 介護予防福祉用具貸与

《生活全般の解決すべき課題》

- 娘の世話にならずに、このまま一人暮らしを続ける。
- 転びたくない。
- 趣味活動が続けたい。興味のある新しいものにチャレンジしたい。

《助言者からの助言内容》

- 手術により血流が維持できているので、安心して活動量を増やすよう伝えられると良い。
- 膝の痛みは痛み止めを上手く使い、活動量を上げていくことが優先事項。
- 糖尿病の既往があり歯周病などが進行しやすいので、定期受診が必要。
- 趣味活動や本人の興味があることを行うことで、活動量を維持する。
- 歩行器を使用することで、安定した歩行状態を保つことができる。
- 主食量を減らすだけでは血糖コントロールは難しい。栄養バランスに注意した食事を心掛けると良い。



膝の痛みを軽減しながら、活動量が増やせるよう支援する。

☆地域課題(地域に不足、再構築を図りたい支援・サービス等)
特に無し